



東泉丘小学校だより



令和8年（2026年）5月12日発行

全校朝会（4/30）

新学期が始まり、16日が経ちました。1年生は、初めての学校生活に張り切って取り組んでいます。2年生から6年生の子どもたちも、昨年度までの自分を振り返り、気持ちを新たにしている姿が、あちらこちらで見られます。

授業を受ける態度が変わった子、新しいノートに書く文字が丁寧になった子、掃除や給食当番などの係活動を最後までやりきろうとする子。本当に素晴らしいことです。

一方で、この時期はそろそろ疲れが出てくる頃でもあります。

「気持ち（意識）が変われば、行動が変わる。行動が変われば、習慣が変わる。」と言われます。行動が習慣として身に付くまでには個人差がありますが、一般的におよそ60日ほどかかるそうです。暦でいえば5月末頃、授業日数で考えると6月末頃になります。

無理をしすぎる（オーバーワーク）はよくありませんが、せっかく始めたよい行動は、習慣になるまで続けてほしいと思います。

気持ち（意識）が変われば、行動が変わる。行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わる。人格が変われば、運命（人生）が変わる。これは大人にとっても簡単なことではありません。しかし、子どもだからできないということはありません。むしろ、子どもだからこそ、生活の中で経験してほしいことだと考えています。

生活指導担当からは、年間の生活目標「すすんであいさつをしよう」についての話がありました。あいさつも、毎日の積み重ねによって習慣になっていくものです。ご家庭でも、ぜひ声かけをしていただければと思います。

引き渡し訓練（4/30）

ご多用の中、引き渡し訓練にご協力いただき、誠にありがとうございました。

大地震や重大な事件等の大規模な災害が発生した場合、通学路の安全が確保できず、集団下校や一斉下校によっても、児童を安全に下校させることが困難となることが想定されます。そこで、そのような場合の「第3の方法」として、学校が児童を保護し、確実に保護者の皆様へ引き渡す体制を整えておくことを目的に、本訓練を実施しました。これは、学校として果たすべき重要な役割の一つであると考えております。

訓練当日は、引き渡しに時間がかかる場面もあり、保護者の皆様にはご負担をおかけしました。しかし、混乱が起りやすい災害時においては、「早さ」以上に「確実さ」や「安全」を優先することが何よりも大切です。今回の訓練は、児童一人一人の安全を守るため、細心の注意を払いながら対応することを確認する大切な機会となりました。ご家庭と学校が同じ思いで子どもたちの命を守るために行う、重要な取組であったと考えております。改めて、保護者の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

学習指導要領には、各学校が児童や地域の実態を踏まえ、災害等に備えて命を守るために必要な力を育成することが示されています。また、防災を含む安全に関する教育は、教科だけでなく、特別活動や学校行事を通して、体験的・実践的に行うことが重要であるとされています。本校では、こうした考え方にに基づき、年間を通して計画的に各種の避難訓練を実施しており、引き渡し訓練もその一環として位置付けられた正規の教育活動の一つです。

引き渡し訓練は、学校だけで完結するものではありません。今後とも、児童が安全・安心に学校生活を送ることができるよう、教職員一同、全力で取り組んでまいります。引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

